

平成29年度 事業報告書 榎島ひいらぎ保育園

1 おもな取組

今年度も「自然・運動・食べるの大好き！」を重点的に取り組んだ。自然大好きとは、「身近な自然に自ら主体的に働きかける活動」である。自然に自ら主体的に働きかけるということは、指導者が何らかの意図をもって、自然に働きかけるあそびや活動を予想し仕組んでいかなければならない。自然はどんなところにも存在するので、その身近な自然とどう向き合えるか、どう向き合わせるのかを意図



図できる力量を保育士自らが持つ必要性がある。いろいろな草花があったとしても、保育士自身が何も感じる事がなければ、子どもたちは、気づきはあってもそれ以上の何かを感じることはできにくい。つまり、その花をきれいだな、美しいと思うことの感受性をこの就学前のこの時期に身につけさせるとともに、自然体験を豊かにさせていくことが必要である。

次に、「運動大好き」では、子どもたちの運動能力向上のために、スポーツテストを5年前から行っている。経年変化や個々の運動能力の伸びを数値として把握し、日々の運動遊びを改善するようになってきた。27年度から京都文教大学の岡本浄実准教授をお招きして、スポーツテストを通して運動遊びをどのように展開していくのかのご教示をいただいた。29年5月の倉敷での日本保育学会において、スポーツテストを中心においた取組をポスター発表で公開した。参会者の中には、「今日はこのテーマにすごく興味を持っていたので、ここに真っ先に来た。」と仰っていただいた。

最後に「食べるの大好き」では、食育を通して、食べるのが大好きな子になってほしいとの願いがある。ボランティアには、園長の友人に5年前からお世話になっており、園内の畑には四季折々の野菜がなっている。毎日の水やりは年長児が中心になって行い、作物の収穫は幼児組が担当し給食室に持ち込み、その食材が給食に使われる。子どもたちは、自分たちが育てた野菜という思い入れがあり、それをつかった給食は残さずに喜んで食べている。また、園には栄養士が2人おり、うち1名の栄養士が随時食育指導に入り、子どもたちに食べることの大切さを考えさせている。

最後に、30年度の50人の定数増（定数180人）にあたり、28年9月から30年2月までに増築工事を行った。結果、新築棟に4室、既存棟に1室を増やし1歳児から5歳児クラスを複数にした。

2 平成 29 年度施設運営方針の実施状況

重点 全ての取組の中心は、人権尊重であることを再確認したい。日々の活動は、人権を大切にしたものであることを職員全体で理解して、取組を進めるようにする。

- ① 専門リーダーや職務別リーダー養成など、キャリアアップ研修の積極的な参加により、技能の習得を目指すとともに処遇改善を行い、やりがいを感じ安心して働き続ける職場にしていく。・・・○
- ② 将来を担う若年職員をみんなで指導し、チームワークを伴った円滑な園の運営を行う。・・・△
- ③ 乳幼児期からの体力づくりを目指すために、園内研究のテーマとして、「スポーツテスト結果から見た運動あそびの改善」に取り組む。・・・◎
- ④ 障がいや保護者支援に対する職員の力量を高めるとともに、軽度発達障害（ADHD や自閉症スペクトラムなど）の子どもを焦点化した指導を行う。・・・△
- ⑤ 栄養士を中心に食育の充実を図る。・・・◎
- ⑥ 科学好きな子どもを育成するため、園内外の自然にふれる機会を意図的にもつとともに、自然を愛する心情を育てるようにする。・・・○
- ⑦ 音楽指導に力を入れ、日々の歌唱や楽器指導を大切にするとともに、造形指導にも力を入れ、「創造力」や「人間らしい心」を育てていく。・・・○
- ⑧ 感染症に対する知識と対応力を身につけ、園内での感染症対策に全力を注ぐ。・・・○
- ⑨ これまで培ってきた保護者との連携を深め、絆をより確かなものとする。・・・○

3 利用者数

◆榎島ひいらぎ保育園の入園園児数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	短時間	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	標準	11	13	14	15	15	15	15	15	15	15	15	15
1・2歳	短時間	5	4	5	5	5	4	4	4	4	6	6	6
	標準	44	44	44	44	44	45	45	45	45	43	43	43
3歳	短時間	2	2	2	2	2	2	2	2	2	5	5	5
	標準	26	26	26	26	26	26	26	26	26	23	23	23
4・5歳	短時間	3	3	4	4	4	3	3	3	3	4	4	4
	標準	53	53	52	52	52	53	53	53	53	52	52	52
計	短時間	12	9	11	11	11	9	9	9	9	15	15	15
	標準	134	136	136	137	137	139	139	139	139	133	133	133
	合計	146	145	147	148	148	148	148	148	148	148	148	148

◆一時預かり保育利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数 (人)	1	8	18	14	5	15	25	7	3	4	2	3
保育日数 (日)	24	24	26	25	26	24	25	24	23	22	23	25
1日平均 (人)	0.04	0.33	0.69	0.56	0.19	0.63	1.00	0.29	0.13	0.18	0.09	0.12
合計	105											

4 職種別職員数（平成30年3月31日現在）

職 種	園長	副園長 主任	保育士	保育補助	看護師	栄養士	調理員	警備員	事務員	合計
正規職 員	1	2	15		1	2	1			22
パート 職員			14	7			1	1	1	24
合 計	1	2	29	7	1	2	2	1	1	46

5 年間行事内容（資料まー1）

6 保護者アンケートのまとめ

(1) 平成29年度 運動会アンケート結果

《乳児の部》 回答数 34（回答率 53%）しずく:8(53%) うみ:13(54%) そら:13(52%)

◎たいへんよかった25 ○よかった8 ▲あまりよくなかった0 まったくよくなかった0

- 成長が見られた（10）
- 見やすかった（ゆったり見られた・近くで見られた）（9）
- 楽しかった・嬉しかった・笑顔がみられた（8）
- かわいかった（5）
- 普段の園での様子がわかってよかった・安心した（3）
- のびのびとしていた（3）
- 発達にあった内容だった（プログラムの内容がいい）（3）
- 時間がちょうどいい（3）
- 感動した
- 工夫されていた



- 来年も楽しみ
- 2部に分かれているからごちゃごちゃしない

△ハイハイレースやかけっこも楽しそう

△ダンスの場所を事前に知りたかった ⇨事前に知らせてくれたのでよかった

△観覧用の長椅子の脚に気をつけてほしい

▲暑かった ⇨順延になったが いい天気のもとで実施できてよかった

▲開始時間が早いとおもう

▲0歳児の集合時間が早すぎる

▲観覧席が濡れていた

《幼児の部》 回答数 29 (回答率 35%) ちきゅう:12(43%) たいよう:9(32%) ぎんが:8(29%)

◎たいへんよかった22 ○よかった7 ▲あまりよくなかった0 まったくよくなかった0

- 成長がみられてよかった (8)
- 頑張る姿がみられてよかった (7)
- 子どもが喜んでいる様子がうれしかった・楽しかった (6)
- 観覧席が多くみやすかった (6)
- 感動した (3)
- 日頃の成果がみられた (2)
- かわいかった (2)
- 成長に合わせたプログラムがいい (2)
- バルーンがたのしそうでよかった (2)
- 走る順番や位置などを事前に知らせてくれるので助かる (2)



- 組体操がよかった
- リレーが盛り上がった
- ぎんが組のプログラム紹介がいい
- 保護者競技がたのしかった
- 連続逆上がりがすごい
- 今できる事がわかった
- のびのびしていた
- 時間がちょうどいい
- 二部制がよい
- 保護者競技の事前アンケートはよいと思う
- ナレーションがよかった



- △観覧席の暑さが解消されるといい
- △通路がせまい
- △待機場所は日陰にしてほしい
- △定員が増になることで混雑が心配
- △子どもがメインではあるが最初のダンスは保育者も一緒に



(アンケート結果からの考察)

「たいへんよかった」75.2%。「よかった」23.3%。合わせて98.5パーセントと今回も高い数値を得ることができているが、回答数は以前44%と低く、この数字をそのまま保護者の声とすることはできない。アンケート用紙の配布の時期を再考する必要性を感じた。回答いただいた保護者の声で今後検討が必要なのは、来年度敷地拡大に伴い、広い園庭での開催となることから、現在の2部制をどうしていくか、観覧席をどこにおくかなどがあげられる。場所が変わることや形式に変更があることで、内容も見直しが必要である。早くからこの点に着眼し、年間の保育計画を立てることが重要であると考え。なお、保護者競技における事前アンケートについては、集合にかかる時間の短縮もでき来年度も続けるべきであると考え。いずれにせよ、回答していない保護者の気持ちや、回答に至らない経緯を分析し改善することが必要である。

(2) 平成29年度 作品展アンケート結果

提出数 62(42%)

しずく 7(47%) うみ 10(42%) そら 11(44%)
ちきゅう 11(39%) たいよう 14(50%) ぎんが 9(32%)

たいへんよかった 50(81%) よかった 8(13%)
あまりよくなかった 0 まったくよくなかった 0 無答 3(5%)

(開催時期について)

- 土曜日が含まれていて、家族(父や祖父母)も見ることができてよかった(9)
- ちょうどいい(8)
- ▼もう少し期間を長くしてほしい(4)

(内容について)



- 他の学年の作品もあり 成長を感じる (13)
- 窓の自由画がのびのび描けていてよかった (斬新) (9)
- 立体的な展示がしてあるので 楽しくかんじられた (わくわくする) 規模が大きくてびっくりした (8)
- 線路でつながっているのがよかった (7)
- 制作過程の様子が写真で分かりやすくなっているのがよかった (6)
- テーマがわかりやすく取り組みやすかったのでは (5)
- 子どもが嬉しそうに案内してくれた (5)
- 楽しかった (5)
- 個性がでていた (3)
- 先生が説明してくれたのがよかった (3)
- 探しながら みんなの作品を観られたのがよかった (2)
- みやすかった (2)
- 乳児なのに作品がちゃんとあってよかった (2)
- 絵と作品が同時にみられてよい

- 子どもたちのワールドがすばらしい
- コーナーを学年ごとに区切っていないのがいい
- 家ではできない体験をさせてもらっている



△作品展に向けてではなく、遊びや生活の中から生まれてきたものや遊びこんだものがあると良いと思う

△フレンドリーの立体作品があってもいい

▼ステージの部分が空いていたので、走り回る子がいて作品が壊れないか心配だった (2)

(3) 平成29年度 コスモス発表会アンケート結果

提出数 62 (回答率 42%)

たいへんよかった	47	よかった	15
あまりよくなかった	0	まったくよくなかった	0

(第一部) しずく組 9 (回答率 60%)

たいへんよかった	7	よかった	2
----------	---	------	---

《感想》

・初めてでなくかと思ったが、笑顔がみられてたいへんよかった

- ・日頃の様子が見られてよかった
- ・かわいかった（衣装もかわいかった）
- ・とても楽しかった
- ・クラスごとに干渉するので とても見やすかった



うみ組 9 (回答率 38%)
たいへんよかった 9

《感想》

- ・しずく組さんのかわいい姿をみながら、昨年を思い出しながら成長を感じました
- ・昨年より よく動けていてみんなと一緒に楽しむ姿をみる事ができました
- ・たくさんの方の前で 友達と楽しむ姿がみられてよかった
- ・かわいかった
- ・かわいい衣装を作ってもらって 子どもたちがリズムに乗って歌や踊りをしている とても癒された
- ・思った以上に長い発表ができて驚いた
- ・先生たちの 前日までの働きっぷりにリスペクトしかありません
- ・席移動があって よく見えたのでよかった

(第二部) そら組 9 (回答率 36%)
たいへんよかった 4 よかった 5

《感想》

- ・成長をかんじました
- ・みんなとっても がんばっていました
- ・わたしの好きな絵本が題材になってうれしかったしおもしろかった
- ・去年とは またちがった様子がみられました
- ・衣装がかわいかったです
- ・グループごとに分かれていて 見やすかった
- ・かぶると修正してくれたのでよかった
- ・帽子が目にかからないデザインだともっとよかった



ちきゅう組 12 (回答率 42%)
たいへんよかった 9 よかった 2

《感想》

- ・大きな声でセリフを言ったり 歌ったりみんな頑張っていたのでよかった（嬉しかった）
- ・劇では 他の子に声をかけたり こっそり教えてあげる姿が面白く個性を感じた
- ・練習の時から すごく楽しみにしている姿あった
- ・成長がみられた
- ・衣装がかわいかった
- ・かわいさやかっこよさがあったよかったです
- ・学年の違うクラスがみられたので さらに成長を感じることができた
- ・舞台に出てくるタイミングを あらかじめ知らせてもらっていたのでビデオがとりやすかった

(第三部) たいよう組 11 (回答率 39%)
 たいへんよかった 9 よかった 2

《感想》

- ・短い練習期間でみんなとても上手にできて感動した
- ・一人ひとりにセリフがあり一生懸命な姿に感動した
- ・楽しそうにイキイキしてよかった
- ・衣装がかわいかった
- ・子どもの成長を感じた
- ・同年代のお友だち以外でも 協力して成し遂げている姿が素晴らしい
- ・さるかにのお話が面白かった
- ・鍵盤ハーモニカは普段見られない姿がみられてよかった
- ・ゆったりみられた
- ・園児たちの中の良さがつたわってきた



 ぎんが組 13 (回答率 46%)
 たいへんよかった 9 よかった 4

《感想》

- ・お泊り保育の思い出を子どもたち自身で表現する姿に成長を感じた
- ・緊張感の中 自信をもって取り組む姿に成長を感じました
- ・最後かと思うと 今までの日々が思い出されて 涙なみだでした
- ・昨年のぎんが組の素晴らしい演技に感動しましたが、今年も、今までの園生活が本当に実りあるものだったと感じさせてくれる演技で涙腺が緩みま

した

- ・非常に成長が感じられる演目で、6年間の総まとめにふさわしい内容でした
- ・お泊り保育からのストーリーがあり、子どもたちも楽しめたと思います
- ・みんな一生懸命でよかったです
- ・ぎんが組の一人ひとりがいい表情を見せていました
- ・手話はいつも「すごいなー」と感心します。今後も続けて欲しい
- ・さすが 年長さん！みんなセリフ上手でした。
- ・先生たちの 出し物良かったです

(その他の意見)

- ・靴袋の分スペースが狭いように感じる
- ・兄弟のいる人が前の席を占領しているのは不公平に感じる
- ・タブレットが大きすぎて見えにくい

*考察

座席についての要望が多く出ていることを踏まえ、来年度は園児数も増加しているので、しっかり対策を講じないといけない。内容については、高評価を得ているが、回答を寄せていない家庭が多いことから、問題が見えてきていないともいえる。より多くの保護者の意見を集約する方法を工夫しなければならないと考える。

7 職員研修内容

(1) 園内研修

① テーマ 運動あそび研修

日 時 平成 29 年 5 月 16 日 (火)

講 師 岩室 駿典保育士

② テーマ 改定保育指針研修

日 時 平成 30 年 3 月 2 日 (金)

講 師 宇野 智子副園長

(2) 派遣研修 (資料 ま-2)

8 研究発表・実践発表

日本保育学会第70回大会 ポスター発表

幼児体力テスト結果を活用した運動遊びに関する報告

ーコースの変化を楽しみ、多様な動きを体験する試みー
 発表者 岩室 駿典 赤塚 尚子 上平 伸也

9 保健室利用実績・感染症による欠席状況

(1) 保健室利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数 (人)	23	46	39	37	33	40	18	30	34	40	30	65	435

(2) 病気早退延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
乳児	19	33	34	25	25	28	14	19	25	33	21	37	313
幼児	3	9	1	11	5	12	4	7	8	5	6	23	94
合計	22	42	35	36	30	40	18	26	33	38	27	60	407

(3) 早退理由

	発熱	嘔吐・下痢	リンゴ病	腹痛	体調不良	合計
乳児	268	40	0	1	4	313
幼児	72	15	0	0	7	94
合計	340	55	0	1	11	407

(4) 感染症による欠席状況 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
インフルエンザ									13	12	22	10	57
水痘	2							4					4
流行性耳下腺炎							1						1

りんご病														0
手足口病		2	8			1	5	2	2					20
溶連菌	1													1
アデノウ ウイルス		1												1
RSウイ ルス					3	6								9
ヘルパン ギーナ			2											2
マイコプ ラズマ						1								1
ウイルス 性胃腸炎		1		2		1						1		5
合計	1	4	10	2	3	9	6	6	15	12	23	10		101

10 課外教室参加者数

ジョニーのサッカースクール（講師 松下 洋亮氏）

（毎週水曜日 午後 3 時 30 分から 4 時 30 分）…参加者 年中 1 名，年長 7 名
空手道場（講師 加藤 吉辰氏 加藤 映彦氏）

（毎週火曜日 午後 3 時 30 分から 4 時 30 分）…参加者 年中 10 名，年長 7 名

11 実習生・インターンシップ・ボランティア・体験学習の受け入れ

(1) 保育実習

平成 29 年 8 月 7 日～24 日 9 月 4 日～14 日 1 名 京都文教短期大学

平成 30 年 2 月 13 日～26 日 1 名 京都文教大学

(2) 学生ボランティア

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月 京都文教大学 3 回生 4 名

(3) 高校生インターンシップ

平成 29 年 7 月 31 日～8 月 4 日（5 日間） 女子 2 名 久御山高校

(4) 中学・高校生の保育体験

平成 29 年 12 月 26 日 2 名

(5) 見学実習

平成 29 年 6 月 30 日（火） 京都文教大学 2 回生 10 名

12 地域の老人介護施設との交流

グループホーム鳳凰槇島訪問①	平成 29 年 5 月 29 日 (月)
グループホーム鳳凰槇島訪問②	平成 29 年 9 月 21 日 (木)
ヴィラ向島訪問	平成 29 年 9 月 14 日 (木)
園の運動会にグループホーム鳳凰より訪問	平成 29 年 10 月 8 日 (日)



13 社会貢献

(1) 地域の美的環境整備 (園周辺の花壇や街路樹の管理)

花壇の花苗の植え付け, 散水, 除草, 施肥, ごみ等の清掃

(2) 地域の運動広場の管理と運営 (京都府所有の芝生広場の管理)

芝生の散水, 除草, 芝刈り, 施肥, ごみ等の清掃

地域住民への利用許可等, 管理と運営

14 苦情受付の状況

(1) 平成 29 年 9 月 4 日 (月) 近隣住民より入電。芝刈り機の騒音について苦情 (匿名)。行った措置・・・作業を中断して様子を見るが、以後入電はなかった。